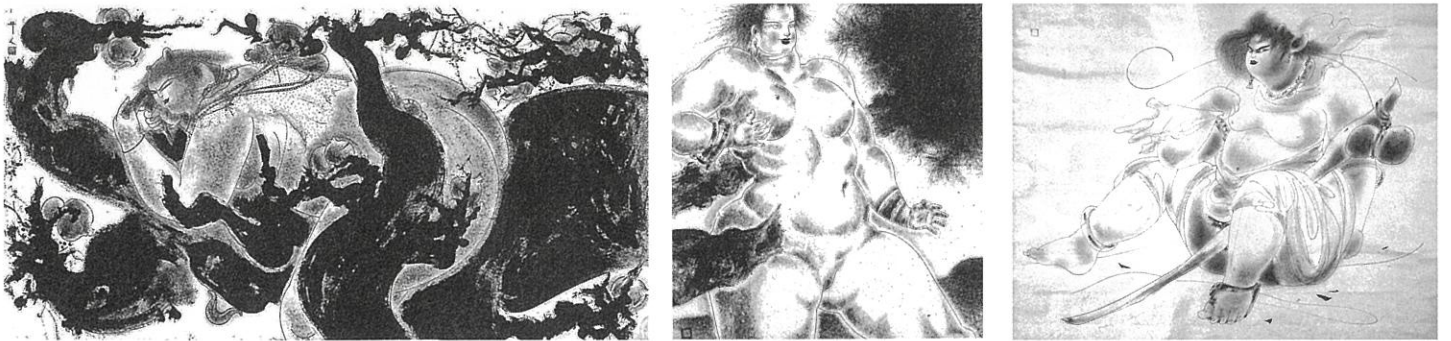


《天台山豊干禪師》1948年頃 富山県水墨美術館蔵



左より 《詞梨諦母》1969年 個人蔵 《雪山淫婆》1948年 富山市董牛人記念美術館蔵 《詞梨諦母》1970年 富山県水墨美術館蔵

生誕120年 篁牛人展

昭和水墨画壇の鬼才

孤独と酒を最良の友とした異色の水墨画家・篁牛人。特定の師につくことも美術団体に属することもなく、芸術に至上の価値を置く自由奔放な生きざまを貫いた孤高の画家であった牛人は、「渴筆」という技法(渴いた筆などで麻紙に擦り込むように墨を定着させる)によって、独自の水墨画の世界を開拓しました。大胆さと繊細さを併せ持つ渴筆は、細くたおやかな筆線と共存し、中間色層が極端に少ない白と黒の画面の中で、デフォルメされた特異な形態表現が不思議な緊張感をみなぎらせます。

本展では、牛人の画業を三章に分けて構成し、水墨画の大作を中心として、初期の図案制作に関連する作品なども含め、水墨画の鬼才・篁牛人の世界をあまざず紹介します。

董牛人 たむらぎゆうじん 1901〜1984年。寺院の次男として富山市に生まれる。はじめ図案家として商工省工芸展覧会で活躍する一方で、小杉放庵や藤田嗣治、ピカソなどに傾倒。次第に画家への想いを募らせる。39歳、1940年頃から絵画制作に専念するが、終戦の前年には応召してマレーシアやタイを転戦した。復員後に制作活動を再開した数年間で以後の作風を決定付ける渴筆画の小品を集中的に制作。しかし生活の困窮から高価な麻紙を購入できず、渴筆画の制作は中断。約10年間にわたり半ば放浪的な生活を過ごす。富山市の医師・森田和夫氏から多大な援助を受けるようになった1965年頃に大きな転機を迎え、驚くべき集中力で、豪放な大作を中心とする独自の水墨画の世界を築き上げる。その画業は美術評論家の河北倫明氏に高く評価され、1981年には京都国立近代美術館で開催された「異色の水墨画家」展の出品作家に選出。ようやく世に知られることとなるがこの間に牛人は病に倒れ、1974年以後作品制作ができぬまま1984年に世を去った。

講演会「牛人画の海に潜る」

8月28日(土) 午後2時より 会場II 映像ホール
講師II 安村敏信氏(天倉集古館館長代行、北斎館館長)

ギャラリートーク

8月21日(土)、9月11日(土) 午後2時より 会場II 展示室1・2
講師II 当館学芸員 ◎申し込み不要 ◎要 当日有効の企画展観覧券

内容等は中止、または変更の場合があります。最新情報やイベントの詳細は、ウェブサイト等でご確認ください。



交通のご案内 【富山駅南口から】◎市内電車(大学前行)「トヨタモビリティ富山Gスクエア五福前(五福末広町)」下車、徒歩約10分 ◎ぐるっとBUS②乗場から北西周回ルート「水墨美術館」下車すぐ ◎地鉄バス③乗場から小杉・高岡方面行「五福末広町」下車、徒歩約10分/⑦乗場から四方・呉羽山老人センター・石坂・北代循環行「畑中」下車、徒歩約10分 ◎タクシー約10分 【富山空港から】タクシー約25分【北陸自動車道】富山IC、富山西ICから自動車約20分【無料駐車場】乗用車165台、バス7台

次回企画
「画壇の三筆」熊谷守一・高村光太郎・中川一政の世界展
10月8日(金)〜11月28日(日)

富山県水墨美術館
〒930-0887 富山県富山市五福777
Tel: (076) 431-3719 Fax: (076) 431-3720
<https://www.pref.toyama.jp/1738/>

当館では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に取り組みながら開催しております。ご来館の際は、マスク着用や手指の消毒など、感染防止の取り組みにご協力ください。また、展示室への入場制限をおこなう場合がありますのでご理解のほどお願いいたします。

観覧料 (団体料金は、20人以上)
●一般 1,200円 団体 1,000円 前売り 1,000円
●大学生 1,000円 団体 700円 ※大学生料金の対象=大学、大学院、短期大学、高等専門学校(4年以上)、専修学校(専門課程)、専修学校(一般課程の19歳以上)、通信制大学、放送大学となります。チケット購入時に学生証をご提示ください。
●小・中学生・高校生及びこれらに準ずる方、各種障がい者手帳をお持ちの方は無料
●リピーター割 使用済み本展半券(招待券を除く)を窓口でご提示いただくと、団体料金となります。半券一枚につきお一人様のみ。前期・後期のご鑑賞などに是非ご利用ください。
【一般前売券販売所】8月10日まで販売/富山県水墨美術館、富山県美術館、アーツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール)、北日本新聞本社・西部本社・各支社・販売店、BOOKSななか、文苑堂書店、明文堂書店、セブンチケット(セブンコード:089-959)、ローンチケット(Lコード:53709) ※セブンチケット、ローンチケットでは、会期中も観覧券をお買い求めいただけます。

常設展示 近代水墨画の系譜 下保昭作品室 ※企画展の観覧券でご覧いただけます。
館内施設 茶室「墨光庵」(並礼、書と茶菓子) ミュージアムショップ「風花」 ※展示室外入場無料